

6/4 南国市少年消防クラブ「防災学習会」

消防本部にて、南国市少年消防クラブ員が防災学習会を行いました。

4月に入会した7名を含む18名が参加し、礼式訓練や放水訓練などの防火防災について学習しました。

これからもさまざまな体験を通して、クラブ員が成長してくれることを期待しています。



6/11 南国市女性消防団ふれあいイベント

消防本部にて、「南国市女性消防団ふれあいイベント」を開催しました。

南国市の女性消防団員が主催となるイベントは初めてで、約50名の親子が参加してくれました。

防災啓発の紙芝居、防災クイズ、防災グッズの紹介、最後には消防車両の見学や写真撮影などがあり、親子で楽しく防災について学べるイベントとなりました。



6/23 展示用パネルなどの寄贈

国際ソロプチミスト南国から南国市の芸術活動振興のため、展示用パネルなどが寄贈されました。

展示用パネルは、地域交流センター「みあーれ」や南国市展での展示などに使わせていただきます。



▲6/22 民生児童委員委嘱状伝達式(市役所)

コミュニティ助成事業(宝くじ助成金)



幼年消防クラブでは、幼年期から正しい火の取り扱い方を学び防火知識を身に付けると共に、将来、防火・防災活動に協力できる素地の育成を目的として活動しています。

この活動の中でコミュニティ助成事業を活用して地域社会との交流と防火啓発を図るために鼓笛隊セットを整備しました。



■問い合わせ／消防本部予防課 ☎088-863-3511

ハートちゃん

294

好きな言葉

Be ready to assist and be prepared to be assisted
いつでも助けられるよう、
また助けてもらえる準備を
しておいて

Kaba Peter

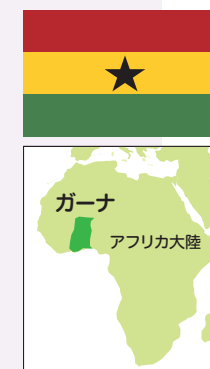


こんにちは、ピーターカバです。
ガーナ北部で生まれ、首都アクラで両親と兄弟5人の8人家族で育ちました。
北部タマレ市の大学を卒業し、中国の大学院へも留学していました。技術の先進国で勉強したいと思い、日本へ来ました。
高知大学では、2021年から環境工学の博士課程で「灌漑用コンクリートの水路の工事と管理」の研究をしています。主に天気によって左右されない農業用水路の整備です。今年9月に博士号の学位をとるため今は勉強がとても忙しいです。
ガーナは、サハラ砂漠の南で、海や森林がとても美しく、観光客も多い国です。
日本への直行便はなくエチオピアやドバイを経由して飛行機で20時間近くかかります。
日本の皆さんが知っているとおりガーナチョコレートで有名なカカオ豆の産地であり、金の産出国でもあります。食べ物は辛いものが多く、細長い米をトマトソースで味付けしたジョロフライスをときどき作ります。
ガーナにもスーパーマーケットやショッピングモールはあります。都市部では毎日買い物

ができますが、地方では週に1日のスペシャルデーしか開いていません。その他の日に何か買う時はコンビニを利用します。

ガーナでは分別せずにそのままゴミ箱に捨てていますが、日本では町にゴミ箱が少なくゴミは持ち帰って分別して捨てています。環境を勉強している私から見ても、良い習慣だと思います。

日本へ来て初めてカルボナーラを食べて大好きになりました。日本で一番好きな場所は南国市です。好きな日本語は「キレイデス」。将来は、まずは博士号の学位を取って日本で働きたいと思っています。ガーナに帰ったら、大学の教授になりたいです。



NANKOKU 給食だより

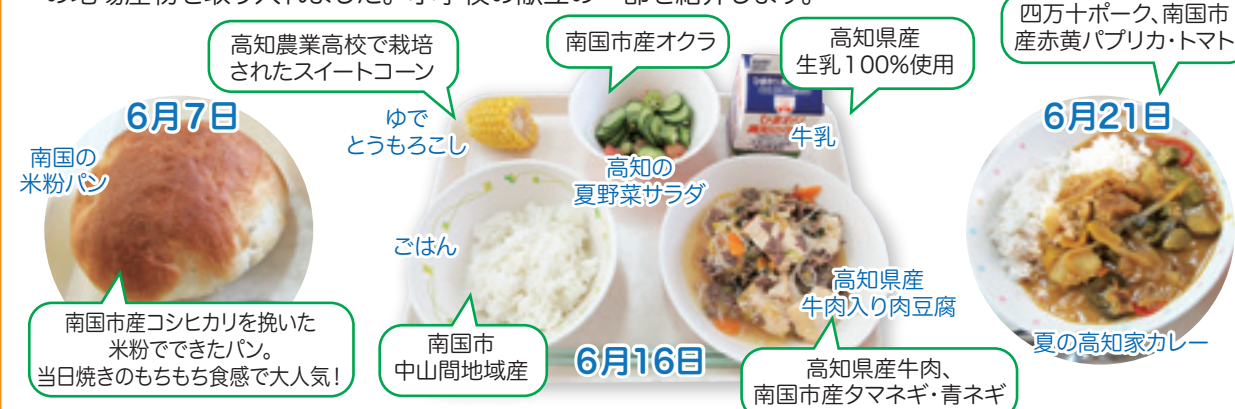
南国市食育キャラクターデザイン：高知県立高知東工業高等学校美術マンガ部



▲中学校給食の献立を
南国市公式 Facebookに
掲載しています
ご覧ください

6月は食育月間 ～毎月19日は食育の日～

国の第4次食育基本計画で、毎年6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」と定められています。この計画では学校給食で地場産物の使用割合を増やすことを目指しており、南国市も6月は特に多くの地場産物を取り入れました。小学校の献立の一部を紹介します。



6月に使用したその他の南国市産野菜
ジャガイモ、ニラ、ピーマン、キュウリ、小松菜、ホウレン草、ショウガ、ニンニク

■問い合わせ／学校教育課学校給食係 ☎088-863-2566